

# 誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和7年5月1日現在

江戸川区立鹿骨松本小学校

全国学力・学習状況調査		
A・B層の割合		
年度	国語	算数
令和8年度の目標	40.0%	40.0%
令和7年度の目標	37.0%	38.5%
令和6年度の結果	34.1%	37.2%
令和5年度の結果	31.4%	34.5%

令和6年度江戸川区学力調査結果		
A・B層の割合		
学年	国語	算数
第6学年	36.0%	39.0%
第5学年	42.1%	36.3%
第4学年	37.4%	42.0%
第3学年	21.0%	31.7%



## 目標達成に向けた取組

	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>「鹿骨松本小学校授業スタンダード」と連携した研究授業の実践</li> <li>年2回の自己申告における授業観察、協議における省察</li> <li>年4回の校内研究授業</li> <li>「読書科ノート」を活用した調べる学習に向けての教職員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝学習（全学年）で、国語と算数に取り組む。</li> <li>年3回の東京ベーシックドリル診断テストによる前年度までの内容の定着</li> <li>全学年、区の学力調査による診断テストの実施及び分析と対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「江戸川っ子studyweek!」と併せた取組として、家庭学習キャンペーンを年3回実施</li> <li>家庭学習の手引きを配布</li> <li>ミライシードを活用した家庭学習の取組（毎日実施） ⇒学級において児童へ周知、学校だより等において啓発</li> </ul>
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京ベーシックドリルや学習カルテを活用した苦手分野の把握と個別支援</li> <li>SCや巡回教員、特別支援教育専門員と連携し、特性や課題に応じた指導体制を整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD層を中心とした放課後補習による基礎・基本の確立</li> <li>夏季休業中に学習教室を5日間実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミライシードやteamsを活用した個別支援</li> <li>個に応じた問題の精選（家庭と連携して実施）</li> </ul>
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>「鹿骨松本小学校授業スタンダード」の確実な定着</li> <li>学校評価「学校の勉強が分かりますか」と肯定的に回答する児童の割合を90%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「東京ベーシックドリル」の診断テスト7割達成の割合を75%以上</li> <li>「全国学力調査」「区学力調査」算数の本校平均点を区平均以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「江戸川っ子studyweek!」での学習時間が高学年1時間以上の回答割合を50%以上、中学年40分以上の回答割合を60%以上</li> <li>学校評価「毎日の宿題にすすんで学習に取り組む」と肯定的に回答する児童の割合を90%以上</li> </ul>